

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: さいたま市槻の木	種別: 生活介護事業
代表者氏名: 島内 博行	定員(利用人数): 50 (56) 名
〒 339-0033 所在地: 埼玉県さいたま市岩槻区黒谷1135-2	TEL 048-797-0850

③総評

◇特に評価の高い点

- (1) 想定し得るリスク別(火災・天災・事件・事故・感染症等)に危機管理マニュアルが策定されており、担当者・担当部署も明記され、安全確保の取組に付き管理体制が整備されています。又、新たに発生したリスク(ヒヤリハット)に関しては、報告用紙を作成し情報収集に努めており、職員の参画のもとでその事例毎に発生要因分析・対応策の策定がされています。それにより発生したマニュアルの変更案件に付いては、都度追加・改訂がされています。
- (2) 利用者(保護者)の満足度の向上に対しては、利用者(保護者)に対する年1回のアンケート調査からその結果の集計・分析を詳細に行い、課題を抽出し対応策の策定、一部は年度事業計画への反映がされており、前年度の結果報告も含め年初の懇談会にて利用者(保護者)に報告されています。又、「みなさまの声」として投書箱が設置されており、利用者への案内と共に分かり易い場所に掲示されています。その他、独立した相談室も設けられており、利用者やご家族の相談に随時対応しています。
- (3) 法人の「経営10か年計画」、「改善3か年計画」が策定されており、それに基づいた目標を明らかにして理念や基本方針に反映されています。中・長期計画に付いては、課題毎・年度毎に3年間の目標が明示され、年度末に総括的に全体が見直され、次年度の計画が再吟味されています。

◇特にコメントを要する点

- (1) 組織が目指す福祉サービスを実施する為、法人の基本方針や事業計画に組織が職員に求める基本的姿勢や意識を明示しています。又、施設として年度毎の職員の教育・研修計画が策定され、それに基づいた実績管理や研修後のレポート提出・報告会での発表が義務付けられて管理されていますが、事業を継続して行く中で必要となる中期的な人員体制や有資格職員の配置等に関しては、具体的な計画は策定されていません。将来の施設の目指している方向を示し、職員に何を期待し何を求めて行くのかを互いに理解し課題を共有できたら、PDCAの改善サイクルがより協調的・合目的に進むのではと感じます。
- (2) 法人・施設の基本方針に地域との関わりを大切にする旨の内容が謳われており、掲示板への地域の催し物の案内等、地域との交流の機会を伝えていますが、住宅地に立地すると云う環境・地域性や殆どの利用者がバス通所である事、当施設が日中活動である事等もあり、地域住民参加での催しの開催や地域との連携は課題の一つとなっています。
- (3) 個人情報保護や情報セキュリティ関連の規程・マニュアルは有していますが、プライバシー保護として特に触れられてはいません。個人情報保護や情報セキュリティとプライバシー保護は明確に区分されており、各々に付き規程が策定される事が望まれます。只、職員は利用者のプライバシー保護に関する基本的な知識や社会福祉事業に携わる者としての姿勢・意識を十分に理解していると思われれます。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

施設の将来目指す方向については、来年度から平成31年度末まで事業計画として方向や事業内容を明文化しました。今後はこの計画に沿ってPDCAを実践し、効率の良い施設運営を目指します。また、プライバシー保護に関しては、第三者評価受審後マニュアルを作成しましたので、職員間でこれの共有に努め、個人情報保護と同様に人権擁護への意識と姿勢を高めて行きます。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙